



交通事故の根絶を

—「春の全国交通安全運動」出動式および交通安全自動車パレード 4/8—

春の全国交通安全を広く市民に周知するとともに、通行者や歩行者などへの交通事故防止を目的として、温水プール駐車場において、「春の全国交通安全運動」出動式および交通安全自動車パレードが行なわれました。

参加者65人を前に市交通安全推進協議会会長の長谷川市長は、昨年2月に起きた死亡事故に触れ「今後もさまざまな啓発活動を積極的に推進し、交通事故を出さないよう努力する」と決意を述べました。

また、運転手代表として、根室交通(株)の運行管理者でもある坂本成生よしかさんが、交通事故の根絶を願う6つの言葉を述べ安全運転を誓いました。

その後、長谷川市長の号令により、パトカーやタクシーなど22台が出発し、市内一円を廻り市民に対し交通安全を訴えました。



舞・根室産昆布をもっと料理に使う

—第12回昆布料理発表会 4/12—

昆布の消費拡大を目的に、市と歯舞漁協女性部の共催で、「第12回昆布料理発表会」が総合文化会館で開かれました。

会場では、歯舞漁協女性各支部など13団体による14品のアイデア溢れる昆布料理が各200食用意され、来場者250人は一つひとつの料理を堪能しました。



地域コミュニティ活動の原点である町会活動の節目

—根室市町会連合会創立50周年記念式典 4/11—

根室市町会連合会(長谷川敬二会長、116町会)は、根室商工会館において、50周年記念式典を開きました。式典では、10年以上にわたり町会役員を務めた193人を代表して小倉啓一さんが感謝状を受け取りました。長谷川会長は、各町会に対し労いの言葉をかけるとともに、今後のまちづくりの推進という重点目標を掲げました。



交流を深め領土問題を学ぶ

—「北方少年少女交流事業」(受入) 3/25~28—

市は、北方領土返還要求運動滋賀県民会議の第27回「私たちと北方領土」作文コンクールに入賞した滋賀県の中学生5人を受け入れました。

同コンクールで知事賞を受賞した渡部熙君あきらが市役所で作文を発表し、石垣副市長は、北方領土問題解決に向けた訴えに聞き入っていました。



災害時の公衆浴場の役割の大切さ

—災害時入浴券の受納 4/2—

市との間で「災害時における公衆場等の協力に関する協定」を締結している根室浴場組合の長谷川敬二組合長が市役所を訪れ、万が一の災害に迅速に災害対応を行なうため、北海道公衆浴場業生活衛生同業組合で作成した「災害時入浴券」5千枚を市に寄贈しました。

